

プラじゃない方を、 選ぶー

COOL CHOICE
キャラクター
「選ぶー」



海洋プラスチックごみは、無くせます。

スーパーやコンビニのレジ袋、ペットボトル、弁当や総菜の容器、ストロー。

私たちの暮らしを便利にしてくれるプラスチックですが、

それが海洋プラスチックごみになり、

自然環境や生物に悪影響を及ぼすことが、地球の問題になっています。

解決につながるのは、あなたの“考えて選ぶ”行動です。

なぜ、海洋プラスチックごみは問題なの？



リサイクルされずポイ捨てされたごみは、どうなるでしょう？
雨や風で流され、河川そして海へ運ばれます。
その一部は流される間に細かく砕かれて、
大きさが5mm以下のマイクロプラスチックになり、
魚などがエサと誤って食べてしまうことも。
プラスチックごみは、海の世界、生態系、漁業などに
悪影響を与えてしまうのです。



環境にかしこい選択

COOL CHOICE



私たちに何ができる？

プラスチックをまったく使わない生活は難しいですが、海洋プラスチックごみを減らすことはできます。

普段の暮らしでできること

ごみにしないで、
ちゃんと
リサイクルするぶー



- 買い物には、マイバッグを使う
- 詰め替え製品を選ぶ
- ワンウェイ(使い捨て)プラスチックは、使い終わったらリサイクル
- 地域の清掃活動などに参加する

小売店、飲食店にできること

- お客さまに、ストローやレジ袋が必要かを聞く
- マイボトル、マイバッグを推奨する

レジで
聞いてくれると、
「要りません」と
言いやすいぶー



企業、農業者、漁業者にできること

ごみになった
魚網に、
海の生き物が
からまって
苦しんでるぶー



- 代替素材の利用促進
- 生分解性プラスチックの利用促進
- 漁具の適正な管理